

令和6年度 和賀西中学校教職員 働き方改革アクションプラン

いきいき働き方プラン

和賀西中学校では、「北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現状

[定量的現状]

- ◆ 「北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」目標達成状況について「時間外在校等時間が月80時間以上、及び100時間以上のものゼロの状態を維持する。」

[定性的現状]

- 教職員の意識
 - ・本校で推進する時間外勤務への取組が全教職員に徹底されている。
- 管理職のマネジメント
 - ・新たな業務が発生した際、スクラップアンドビルドの視点を持って業務見直し等の対応を行っている。
 - ・部活動指導員を適切に配置し、部活動指導の負担軽減を図っている。

2 目標・目指す姿

<R6年度目標>

- 北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」に掲げるR6年度の目標を達成します。
- 本校に勤務する先生方の時間外勤務に対する意識をさらに向上させます。

<目指す姿>

- ・ 子どもたちへの質の高い教育を持続的に提供し得る観点から働き方の見直しが図られている。
- ・ 働き方改革に係る課題について、学校全体で共有し、その解決を図る場が定期的に設定されている。
- ・ 管理職が日頃から、教職員に対し声かけを行っている。
- ・ 部活動ガイドラインが遵守され、教職員の部活動負担が縮減されている。
- ・ 教職員がいきいきと働きがいをもって、子どもたちに向き合うことができている。

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

○ 教職員の健康管理

- ・ 働き方改革プランの部活動ガイドライン遵守の取組を確実に実施し、教職員の健康を確保します。
- ・ 管理職が、帰宅時間について積極的に声掛けをします。
- ・ 月の途中で月の時間外在校等時間が50時間超となった教職員に対して当該時間を知らせ、健康管理上から注意喚起します。
- ・ 健康相談事業等、職員の状況に応じ、共済保健事業の活用を促進します。

和賀西中学校における業務改善の推進

- ・ ICTを活用することにより、業務の効率化を進めます。
- ・ 職員の意識改革を目的に、月に1度時間外勤務時間を知らせます。
- ・ 定期的に、学校における働き方の取組状況を振り返る場を設定しています。(安全衛生委員会等)
- ・ 学校行事やPTA事業等については、安易にコロナ禍前に戻すことなく、教育において真に必要な観点から業務の見直しを進めます。
- ・ 週報については、メールでの周知を行います。
- ・ 職員会議の進め方については、分掌部会、運営委員会の充実により合理的に行います。

○ 学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進

- ・ 教職員参加の地域行事等について、学校の実情を踏まえて精選等を行います。
- ・ 働き方改革に向けた取組について、保護者の方に理解いただけるようPTA会議等で説明をします。
- ・ 休日の部活動については、保護者会、コーチの協力をいただきながら地域移行を推進します。

令和6年4月8日 北上市立和賀西中学校 校長 藤原誠彦

(参考) 「北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」(抜粋)

【策定趣旨】

- 働き方改革の実現により、未来を担う大切な子どもたちに、質の高い教育の持続的提供につなげる。

【プランの目標】 市内小中学校の教員の時間外在校等時間の縮減

- (1) 時間外在校等時間が月100時間以上の者を**ゼロ**にする。
- | | | | |
|----------------|----|----|------|
| ・令和4年度実績(6月調査) | 7人 | 割合 | 1.2% |
| ・令和5年度実績(6月調査) | 9人 | 割合 | 1.2% |

- (2) 時間外在校等時間が月80時間以上の者を段階的に**縮減**し、令和6年度末までに**ゼロ**にする。
- | | | | |
|----------------|-----|----|------|
| ・令和4年度実績(6月調査) | 38人 | 割合 | 6.7% |
| ・令和5年度実績(6月調査) | 34人 | 割合 | 6.2% |